

【様式】

政 務 活 動 一 覧

議員名：中島規夫

旅行期間	活動日時	活動先			政務活動の 内容	関連領収 書番号
		住所	活動先の名称	対応部局等		
R 6 . 5. 12 ～5. 13	5 月 13 日 9:30 ～ 10:45	米子市糺町 1- 160 外	西部総合事務 所新棟(3号館)	西部総合事務 所中原所長他 県土整備局長 他	県・市の合同庁 舎利便性説明、 施設視察。 米子駅南北自 由通路の整備 等レクを受け た。	05/3
	11:00 ～ 11:30	米子市流通町 1350	鳥取県消防学 校	渡辺校長他	大規模地震時 の救出法の訓 練レク、校舎等 全ての施設レ クを受けまた、 在校生と面会。	
6.5.15 ～ 5.17	5 月 16 日 9:10 ～13: 30	豊島区高松 3- 6-7	豊南高校・東 京都教育庁	ペスタロッチ テクノロジー 代表取締役社 長 氏 他 東京都教育庁 指導部体育健 康教育担当課 長伊東直晃氏 株 式 会 社 Gakken 小中学 校営業推進課 長 氏 他	豊南高校体育 館にて実際の 運動能力調査 現場を視察。 その後東京都 教育庁で伊東 担 当 課 長、 Gakken 課 長他から聞き 取り、意見交 換実施。	05/7
	5 月 16 日 14:00～ 17:00	江戸川区中央 1-8-21	アゼリーグル ープ「A-Cube」	アゼリーグル ープ代表 医学博士 氏	複合型福祉施 設内で事前説 明、デイベー リス、リハビ リ施設他視 察、最新型の リハビリ器具 の体験。	

6.5.15 ~ 5.17	5月17 日 10:00 ~11:30	港区新橋 1- 11-7	とっとりおか やま新橋館	東京本部長 堀田晶子氏他	・堀田本部長 による説明 ・運営業者に よる説明・質 疑応答 ・1F 売場調 査	0517
R7.1.6	13時~14 時	鳥取市今町 2 丁目 153	ホテルニュー オータニ	鳥取市長他	新年に当たり 主催者の鳥取 市長、来賓の 鳥取県知事及 び国会議員等 の挨拶。多く の参加者から たくさんの情 報収集と歓談 を深めた。	0106-1

- ・交通費（JR 等運賃、タクシー代、駐車場代）、宿泊費、会議等への参加費及び会議の開催経費（会場代、講師謝金等）に政務活動費を充当する場合に記載すること。
- ・移動日等も含め政務活動が複数日に渡る場合は、移動日等を含めた「旅行期間」と実際の政務活動を行った「活動日時」を記載すること。なお、旅行期間が1日である場合は、旅行期間欄は空欄とし、活動日時欄の時間は記載不要とする。
- ・県外及び国外での政務活動については、別途「活動報告（県外・国外）」を提出すること。

活 動 報 告（県外・国外）

議員名： 中島規夫

活 動 事 項	学校現場における体力・運動能力調査についての調査活動
活 動 年 月 日	令和 6 年 5 月 15 日（水）移動日・宿泊 同上 5 月 1 6 日（木）9：10：～13：30 政務活動
場 所	豊南高校・東京都教育庁
活動の相手方	ペスタロッテテクノロジー代表取締役社長 氏 学校法人豊南高校理事長 氏 東京都教育庁指導部体育健康教育担当課長伊東直晃氏 株式会社 gakken 小中学校営業推進課長 氏 他
活動の目的	学校現場の長時間労働の一因となっている運動能力調査についてペスタロッテテクノロジー社が開発し今年度から東京都の公立校で導入された「ALPHA」システムを学ぶ。
活動の内容	豊南高校体育館にて実際の運動能力調査現場を視察。その後、理事長健康好調と意見交換。東京都教育庁にて伊東担当課長、株式会社 gakken 課長他から聞き取り、意見交換を実施。
活動の結果等	豊南高校では調査を指導している先生方からも「我々が本当に楽になりました。今までは時間を取られて困っていた」との声を聞いた。また生徒からは「入力には全く問題ない」との意見だった。東京都教育庁からは導入した経緯、費用、現状での問題点などを聞き取り。費用面でも今までよりも抑えることができたとのこと。本県でも十分に導入可能であり、デジタル推進にもなることから本県教育委員会にも紹介した。
関連領収書番号	0517

活 動 報 告（県外・国外）

議員名： 中島規夫

活 動 事 項	アゼリーグループ視察調査
活 動 年 月 日	令和6年5月15日（水）移動日 同上 5月16日（木）14:00:～17:00 政務活動
場 所	アゼリーグループ「A—Cube」
活動の相手方	アゼリーグループ代表 医学博士 ■■■■■ 氏 他
活 動 の 目 的	アゼリーグループが展開する地域共生複合型福祉施設を視察調査し、意見交換を行う。
活動の内容	複合型福祉施設 A—Cube 内にて事前説明、その後に施設内のデイサービス、リハビリ施設、子ども園、学童などを視察、また最新型のリハビリ器具の体験も行った。
活動の結果等	デイサービス利用者に宿題を教わる学童利用の小学生など高齢者・子ども・障がい者。そして労働力不足を補う外国人技能実習生と「ごちゃまぜ」をコンセプトに地域共生型施設となった A—Cube を運営するアゼリーグループの国内最先端総合福祉の現場を視察させていただいた。規模の課題はあるが本県でもこのような地域共生型を行政も意識しつつ仕向けていく必要を感じた。今後の提言に反映していきたい。
関連領収書番号	0517

活 動 報 告（県外・国外）

議員名： 中島規夫

活 動 事 項	とっとり・おかやま新橋館視察調査
活 動 年 月 日	令和6年5月17日（金）10：00：～11：30 政務活動
場 所	とっとり・おかやま新橋館
活動の相手方	鳥取県東京本部長 堀田晶子氏 他
活 動 の 目 的	今年度より運営事業者が変更となったアンテナショップを視察調査する。
活 動 の 内 容	・堀田本部長による説明 ・運営事業者による説明・質疑応答（天満屋・稲田屋本店） ・1F売場調査
活動の結果等	コロナの間に落ち込み傾向だった入館者数・売上高も回復傾向にあることを理解した。また観光や移住に関する情報の受発信、Uターン促進等も継続的に行っている。 売場に関しては今年度から天満屋が運営事業者となり、本県商品が減少しているのではと感じたが、今はまだ過渡期であり今後の展開に期待したい。
関連領収書番号	0517